

実施報告書

令和 6年度「校庭芝生化地域連携事業」実施報告書

区市町村名 府中市

学校名 府中市立府中第二小学校

1 事業目的 協議会名 府中市立府中第二小学校校庭芝生グリーンキーパー実行委員会

学校とPTA・地域が連携・協働して芝生の維持管理を行うことを通して、地域との関係を深め、学校の教育活動への理解や青少年の健全育成を推進する。

2 主な取組と成果

○PTA及び地域関係者が中心となりグリーンキーパーを組織し、年間を通して校庭の芝刈り作業などを行い、芝生の維持管理をすることができた。

○グリーンリーダーを配置し、芝生ボランティアを募り手伝いをしてもらうことによって、円滑な活動を行うことができた。

3 取組内容

○運動会

5月に実施できた。気温が高い中でも芝生の効果を感じられた。

○芝生ポット苗作り・移植作業

全児童とPTA、地域関係者、教員の1200名近くが芝生の「ポット苗作り」と「校庭移植」の作業を実施できた。

○連合陸上記録会練習

冬芝の種まき前には記録会に向けて、練習に力を注げるようにコンディションを整えた。

○冬芝の種まき

10月3日に冬芝の種まきをを行った。(グリーンキーパー、市委託業者)

○芝生養生作業

10月3日～10月31日まで、養生シートをかけて1ヶ月ほど芝生を保護した。
その期間も児童は校庭で遊ぶことはできた。

○府中アスレチックFCによるサッカー指導

12月9日に府中アスレチックFCを招き、キックターゲットなど遊びの要素を取り入れたアスレチックサッカーの体験をした。
芝生のコンディションもよく、児童は芝生のグラウンドでのびのびと活動していた。

※緑の校庭が府中二小地域のシンボルとなるよう、学校と地域が協働することが大切だと感じる。

4 今後について

○家庭や地域に「校庭芝生」をアピールし、協働して芝生を維持できるよう取り組んでいく。

○児童数が多いこともあって芝生の維持管理は大変な労力が必要となる。作業日程の調整や関係者の協力体制の強化などでできるだけ良い状態を維持していきたい。